

善仁寺寺報

せんにんじじきう

第四号

電話

2

03(3811)4803

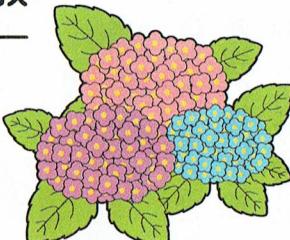
発行人 青山 滉
東京都文京区小石川四丁目十三番十九号
真宗大谷派 石川山 善仁寺

発行日 平成二十三年五月三十日

第四号を迎えたとかであります

した巨大地震が発生し、これによる大津波で戦後最大の自然災害となりました。現在も被災者の方々におかれましては、「不便な生活と、不安を抱えた日々を送つておられる」と存じます。心よりお見舞いもうしあげます。また多くの尊い人命が失われました。心より哀悼の意を表します。

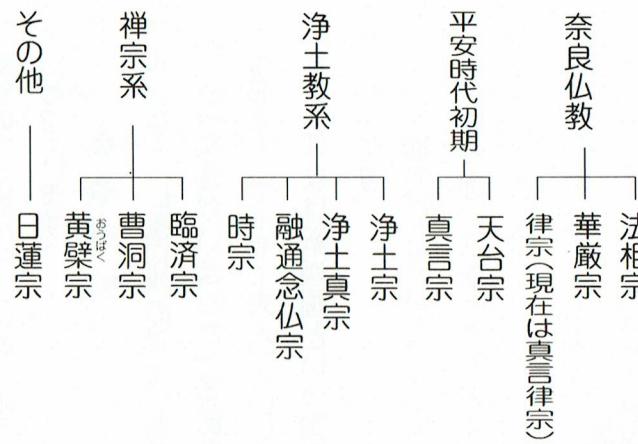
この度の地震は関東でも大きく揺れました。善仁寺は本堂壁面が一部軽度の損壊程度、墓地、鐘楼その他は被害はありませんでした。一日も早い被災地の復興と美しい東北の風景が蘇ることを願っています。



知りたい「日本の伝統仏教」

創刊号で善仁寺の宗旨は浄土真宗
といふことはお伝えさせて頂き
ました。ところで、○○宗、△△宗って
よく聞きますよね？
いつたい日本の仏教にある宗旨は
どのように分かれているのでしょうか。
簡単ではありますが、ご紹介させて
いただきます。

ます。日本の伝統仏教と呼ばれるものには十三の宗旨があります。



した巨大地震が発生し、これによる大津波で戦後最大の自然災害となりました。現在も被災者の方々におかれましては、「不便な生活と、不安を抱えた日々を送っておられる」と存じます。心よりお見舞いもうしあげます。また多くの尊い人命が失われました。心より哀悼の意を表します。

A colorful illustration of two hydrangea flowers, one pink and one blue, with green leaves, positioned at the bottom left of the page.

購読申込み

ましては「不便な生活と不安を抱えた日々を送つておられる」と存じます。心よりお見舞いもうしあげます。また多くの尊い人命が失われました。心より哀悼の意を表します。

A cluster of flowers with green leaves at the bottom of the page.

離れて暮らすご親族やご友人など
ご購読をご希望される場合は、
お申込みください。毎号郵送致し
ます。ご購読は無料です。

善仁寺からのお知らせ

境内禁煙にご協力下さい。

先日、近隣にお住まいの方よりタバコの吸殻が墓地より投げ捨
られてくるとの苦情が寄せら
ります。また、境内においてタバ
コの吸殻が捨てられていますのを
度々、見かけます。

このような行為は火災につながる
おそれもあり、大変危険な行為です。
つきましては、境内を全面禁煙に
することとなりました。
皆様のご理解とご協力をよろしく
お願い申し上げます。
(屋内の喫煙室は当面、継続いたし
ます。)

震災義捐金の
ご報告です。

志納所受付横
に、この度の
現状は、
引き続き設置させていただきます。長期の支援が
望まれます。お立ち寄りの際には、是非とも
お願い申し上げます。

連載

仏陀～生涯と教え～①

仏教の始まりから学んでいきます。したがってお釈迦様のご生涯から見ていきたいと思います。

その前に、タイトルの仏陀とはお釈迦様のことです。

以後は「釈迦牟尼世尊」を約めた敬称で釈尊とお呼びしたいと思ひます。さて、釈尊はインドのお方です。時代は諸説あり、明確ではありません。紀元前約千年とか、300年とか、諸説差が大きいので、ここでは紀元前500年頃としておきましょう。現在から約2500年前のお方となります。

ご生誕の地はインドではなく、現在のネパールです。北隣です。

ここにルンビーネー園といふところがご生誕の地と伝わっています。

印度、ネパールなど、なんとなく広漠とした乾燥した気候と私たち

は考えてしまいますが、当時は鬱蒼としたジャングルで、緑豊かな地域であったようです。

釈尊のご生誕の様子は次のように伝わっています。



ルンビニーの園に旅の途上にある一人の女性がいました。名前を摩耶夫人(マーヤー夫人)といいました。彼女は釈迦国という国の王の妃です。彼女が池の畔を歩いてアソーカの樹に咲く赤い花をとろうと手を伸ばしたその時、彼女の右脇を破つて一人の男子が出生します。その男子こそ、後に「仏陀」となられる方です。



編集後記

ほとんど無計画に始まりました連載です。自分自身の勉強の為にも書いていますので、脱線したり、進まなかつたりするかもしれません、何卒ご容赦ください。ルンビーネーが仏教発祥の地であること、摩耶夫人が釈尊のお母さんである、ということくらいは覚えておきましょう。

生まれるなり、その赤子はなんと七歩も歩いて、立ち止まりました。

そして、右手を天に指し、左手を

大地をして述べました。

あめがうえ、あめがした、われにまされる聖者なし。

「天上天下唯我獨尊」です。

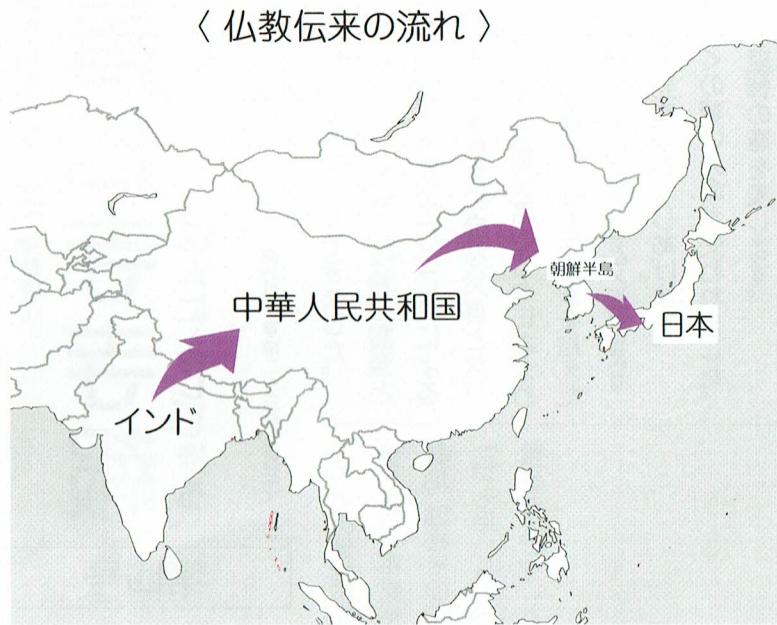
誕生偈と呼ばれる釈尊の第一声です。

荒唐無稽とも思われるこの仏陀の

誕生で仏伝は何を伝えようとしているのでしょうか。次回に見ていきたいと思います。

左の様な仏像がその時の様子を表しております、誕生仏と呼びます。東大寺のものは特に有名ですね。

「つづく」



〈佛教伝来の流れ〉

さて、五月二十日にご本山へ当山檀信徒の皆様と団体参拝に行ってまいりました。親鸞聖人750回御遠忌です。ご承知の通り御遠忌は五十年に一度のことです。ほとんどの方は人生一度きりに迎える宗祖の法要となるのではないでしょうか。でも、私にとっては始まりの年のような感じで、とても印象深い参拝になりました。

合掌
(しうさま)